

ヨコハマの国際事業の主な動きをお届けする

# YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

2020年10月6日  
October 6, 2020 Edition

【発行】横浜市国際局政策総務課  
Yokohama International Affairs Bureau, General Division  
企画担当 (Inquiries) 045-671-4710・ki-somu@city.yokohama.jp



【かながわ多文化ソーシャルワーク実践研究会による実践講座の様子】

## 横浜市多文化共生市民活動支援補助事業

横浜市では、東京 2020 オリンピック・パラリンピック等の開催に向けて、多文化共生による創造的社會を実現していくため、「来訪外国人のおもてなし促進」、「異文化理解の促進」、「在住外国人の活躍推進」に関する、市民団体やNPO 法人の活動への支援を平成 29 年度から開始しました。今回支援を決定した、2 団体を紹介します。

### Yokohama supports projects to help realize a creative society by promoting multiculturalism

As part of its efforts towards the development of a multicultural society, and in anticipation of the upcoming Tokyo 2020 Olympic Games and other events, the City of Yokohama has supported local projects led by citizen's groups and NPOs that foster hospitality to visitors, raise awareness of diversity, and promote the involvement of foreign residents since 2017. This edition introduces the work of the two groups selected this year.



水の中の銀河/エリカ・M /14 歳/アメリカ合衆国  
Galaxy in the Water/Ellica M. /14 years old/USA

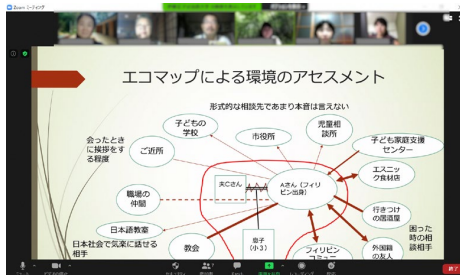
### Picture This Japan

Picture This Japan は、外国につながる中高生が撮影した横浜の写真を集める「横浜インターナショナルユースフォトプロジェクト」のために結成された団体です。同プロジェクトは、横浜栄写友（よこはまえいしゃゆう）やヨコハマアートサイトの協力の下、2016 年に立ち上げられました。この取組の中で、外国につながる中高生がカメラを持ち、言葉の壁を越えて自由に自らの存在や想いを表現することで、日本人と外国人市民の相互理解を目指します。プロジェクト (Project) HP :

<https://www.picturethisjapan.com/2020/06/13/578>

### Photo contest by Picture This Japan lets international students in Yokohama express themselves

Picture This Japan established the “Yokohama International Youth Photo Contest Project” in 2016 with cooperation from “Yokohama Eishayu” and “Yokohama Art Site.” The project invites junior high school students with connections to other countries to submit photos to overcome language barriers and let them freely express themselves and their feelings, and thereby contribute to greater mutual understanding between Japanese and foreign residents in Yokohama.



### かながわ多文化ソーシャルワーク実践研究会

かながわ多文化ソーシャルワーク実践研究会は、これまで医療や福祉等の各領域でソーシャルワーカーとして活動し、多文化ソーシャルワークの講座の企画実施等に携わってきたメンバーにより、2017 年度に立ち上げられました。メンバーはそれぞれの専門性を活かし、多文化ソーシャルワークの実践、普及、啓発を通じて体系化を目指してきました。今年度は新たに、月 1 回のテーマを定めたオンライン勉強会(無料)を行っています。さらに、多文化ソーシャルワークの基礎を学ぶことを目的とした「多文化ソーシャルワーク実践講座」(有料/全 6 回)も対面とオンラインのハイブリッド方式により 11 月から開催します。

### Kanagawa Multicultural Social Work Practice Study Group to hold themed workshops

A group of social workers in fields such as healthcare and welfare, and who have been involved in the planning and implementation of multicultural social service training, established the Kanagawa Multicultural Social Work Practice Study Group in 2017. Drawing on each member's expertise, they have aimed to systemize multicultural social work by practicing, popularizing, and raising awareness of it.

Starting this year, free online themed workshops will be held once a month. Additionally, the paid workshop “Multicultural Social Work Practical Course” to learn the basics of the concept will be held in a hybrid format of both online and in-person sessions starting in November.

#### 多文化ソーシャルワーク実践講座

外国人住民 (研修) の定住化の中で、ますます必要となる多文化ソーシャルワーク実践講座。この講座は、多文化共生社会の実現に向けて、多文化ソーシャルワークの基礎を学ぶことを目的として開催いたします。

全 6 回 2020 年 11 月～2021 年 1 月

オンライン 第 1 回 11 月 14 日 (土) 9:30～12:30 (3H)  
オンライン 第 2 回 12 月 5 日 (土) 9:30～11:30 (2H)  
【会 場】 第 3 回 12 月 12 日 (土) 13:30～16:30 (3H)  
オンライン 第 4 回 1 月 9 日 (土) 9:30～11:30 (2H)  
【会 場】 第 5 回 1 月 16 日 (土) 13:30～16:30 (3H)  
オンライン 第 6 回 1 月 23 日 (土) 9:30～11:30 (2H)

会場：神奈川県会館 (第 3・5 回)  
研修費用は研修費 2,100 円 (研修期間中の研修 5 回)  
※第 1・2・4・6 回は 2020 年 11 月開催予定です。

対 象：外国人住民に対する相談・支援の経験のある方 または 関心のある方  
※オンラインコースで初めても大丈夫です。

#### 参加費

6,000 円 (全 6 回)  
※受講料を支払って、研修の申し込みをいたします。

定員：2.5 名 (先着順)

【かながわ多文化ソーシャルワーク実践研究会】  
研修：福祉・子育て・教育、日本語・多文化対応、福祉分野で、研修の活用や実践を通して、多文化ソーシャルワークの実践、普及、啓発を図ります。